

cognIPHOTOBASE 利用規約

cognIPHOTOBASE 利用規約（以下「本規約」という。）は、cognIPHOTOBASE、cognIPHOTOBASE SEVEN 連携及び cognIPHOTOBASE mobile に関し、その提供条件及びコグニビジョン株式会社（以下「当社」といいます。）とユーザー間の権利義務関係を規定するものとし、ユーザーは、本サービスの利用に先立ち、本規約全文を確認し、本規約に同意するものとします。

第1条（適用）

本規約は、本サービスの利用に関し、当社とユーザーとの間に適用され、当社とユーザーの間の権利義務関係を規定するものです。

第2条（定義）

- 1 「本サービス」とは、当社が cognIPHOTOBASE、cognIPHOTOBASE SEVEN 連携及び cognIPHOTOBASE mobile という名称で提供するサービスの総称であって、ユーザーが指定する特定の関係者（以下「本関係者」といいます。）間での各種電子データの共有及び伝達手段を提供するサービス（ファイル共有・コミュニケーションサービス）をいいます。
- 2 「利用契約」とは、ユーザーによる本サービスの利用に関して、当社とユーザーの間で成立する契約をいい、本規約が規定する当社とユーザーの間の権利義務関係を内容とします。
- 3 「ユーザー」とは、本サービスへユーザーとして登録された者をいい、次に掲げるユーザーの総称をいいます。
 - （1） 管理ユーザー（本関係者に所属する個人であって、自らの所属する本関係者の登録情報を変更又は削除する権限及びユーザーを追加又は削除する権限を有するユーザーをいいます。）
 - （2） 一般ユーザー（管理ユーザーに追加されたユーザーであって、自らの所属する本関係者の登録情報を変更又は削除する権限及びユーザーを追加又は削除する権限を有しないユーザーをいいます。）
- 4 「登録情報」とは、商号、店舗名、拠点名、住所、電話番号、事業概要、ホームページアドレス及びメールアドレス等であって、本関係者の情報として本サービスへ登録されたものをいいます。
- 5 「アップロードデータ」とは、ユーザーが本件サービスへアップロードする各種電子データをいいます。

第3条（利用契約の成立）

ユーザーが本規約に同意して本サービスの利用を開始したときは、同意をした時点で当社とユーザーの間に利用契約が成立し、ユーザーは、同時点より、日本国内において、本サービスを利用することができます。

第4条（提供時間）

本サービスの提供時間は、7時～22時です。ただし、当社は、第14条に基づき、本サービスを一時停止することがあります。

第5条（承諾事項）

- 1 管理ユーザーは、自らの所属する本関係者の登録情報が他のユーザーに閲覧され共有される場合があることを、予め承諾し、自らの所属する本関係者をして承諾させるものとします。
- 2 当社は、当社の他のサービスを本関係者へ案内するため登録情報を利用できるものとし、管理ユーザーは、これに予め承諾し、自らの所属する本関係者をして承諾させるものとします。
- 3 当社は、ユーザーが本サービスを利用するにあたり、当該ユーザーの利用端末情報（OS、ブラウザ情報及び端末の識別IDを含むが、これに限られません。）及び当社の他のサービスのライセンス番号を取得することができ、ユーザーはこれに予め承諾するものとします。

第6条（ユーザーの責任）

- 1 ユーザーは、自らの責任と費用において、本サービスを利用するために必要となる利用端末等の利用環境につき、これを調達、設置、管理及び保守するものとします。
- 2 ユーザーは、本サービスを利用するにあたり、善良なる管理者の注意を用い、自らのアカウント（ログインID及びパスワードを含むが、これに限られません。）を管理するものとし、理由の如何にかかわらず、自らのアカウントが行なった行為は自らが行った行為とみなされることに同意するものとします。
- 3 ユーザーは、アップロードデータがリサイズ（画素数及びJPEG圧縮率の変更をいいます。以下同じ。）される可能性があることを予め同意し、自らの責任において、本関係者間でのアップロードデータの共有及び伝達という目的に適合したデータをアップロードするものとします。
- 4 ユーザーは、本サービスの利用に関し、当社へ損害を与えたときは、当社に対し、一切の損害を賠償するものとします。
- 5 ユーザーは、本サービスの利用に関し、第三者へ損害を与える等、ユーザーと第三者との間で紛争が生じたときは、自らの責任と費用において、これを解決するものとします。
- 6 管理ユーザーは、自らの所属する本関係者の登録情報に変更が生じたときは、当社に対し、当社所定の変更手続を行うものとします。管理ユーザーがかかる手続を怠った場合、当社は、管理ユーザー及び管理ユーザーの所属する本関係者に対し、損害賠償責任その他一切の責任を負いません。

- 7 管理ユーザーは、自らの追加したユーザーが本サービスを利用するにあたり、ユーザーへ本規約の内容を周知徹底するものとし、理由に如何にかかわらず、ユーザーが行った行為は自らが行った行為とみなされることに同意するものとします。
- 8 管理ユーザーは、自らが所属する本関係者に所属する他のユーザー（以下「管理対象ユーザー」といいます。）が本サービスを利用しなくなったときは、管理対象ユーザーのアカウントを速やかに削除しなければならず、そのほか、管理対象ユーザーのアカウントを適切に管理するものとします。

第7条（禁止事項）

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、次の各号に掲げる行為をしてはなりません。

- （1） 本サービスを本関係者間でのアップロードデータの共有及び伝達という目的以外の目的で利用する行為。
- （2） 本サービスを当社が指定する操作方法から逸脱して利用する行為。
- （3） 第三者に対し自らのアカウントを貸与し（ログイン ID 及びパスワードを第三者と共有することを含むが、これに限られません。）、第三者に本サービスを利用させること。
- （4） 自らが常時管理していない利用端末を用いて本サービスを利用する行為。
- （5） 本サービスを日本国外で利用する行為。
- （6） 本サービスに関し、システム又はアプリケーションに対し、リバースエンジニアリング、逆アセンブル又は逆コンパイルを行う行為。
- （7） 当社又は第三者の著作権その他の知的財産権、肖像権、パブリシティー権及びプライバシーその他の権利利益を侵害する行為
- （8） 当社又は第三者が本サービスを通じて管理するデータを無断で改ざん、複製又は消去する行為
- （9） 当社又は第三者が管理する設備を毀損する又はその他の被害を与える行為
- （10） 本サービスへコンピュータウイルス等の有害なコンピュータプログラムを送信する行為
- （11） その他、法令、本規約又は公序良俗に反する行為

第8条（権利帰属）

- 1 本サービスに関する著作権その他の知的財産権及びノウハウその他の権利利益（以下「本知的財産権等」といいます。）は、当社又は当社へのライセンサーに帰属するものとし、本規約及び利用契約にかかわらず、ユーザーには帰属せず、ユーザーはいかなる権利も行使し得ないものとします。
- 2 ユーザーは、当社又は当社へのライセンサーの書面による承諾なく、本知的財産権等につき、著作権法上の支分権の行使その他の利用行為、特許法上の実施行為又はその他の権利帰属者のみに許された利益の享受をしてはならず、また、本知的財産権等の登録をしてはなりません。

第 9 条 （秘密保持）

ユーザーは、本サービスの利用にあたり知り得た、登録情報及びアップロードデータに記載された情報を、本関係者間でのアップロードデータの共有及び伝達という目的以外の目的で、第三者へ開示又は漏洩してはなりません。

第 10 条 （個人情報の取り扱い）

当社は、本サービスの提供に関して知り得た個人情報につき、善良な管理者の注意を用いて管理し、法令及び当社が公表している個人情報保護方針に従い、適切に取り扱うものとします。

第 11 条 （ユーザーサポート）

- 1 ユーザー（保険会社及び協同組合に所属するユーザーを除く。）は、次の各号に掲げるユーザーサポートを利用することができます。
 - （１）本サービスのお問い合わせフォームを通じたユーザーサポート
 - （２）電話によるユーザーサポート（受付時間は、土日祝日及び当社指定日を除く 9 時～ 17 時とする。）
- 2 当社は、ユーザーサポートのため、登録情報及びアップロードデータを閲覧することができ、ユーザーは、これに予め承諾し、自らの所属する本関係者をして承諾させるものとします。

第 12 条 （保証否認）

当社は、ユーザーに対し、次の各号に掲げる事項を保証しないものとし、ユーザーは、これに予め同意したものとします。

- （１）アップロードデータがリサイズされないこと。
- （２）本サービスに何らの不具合その他の瑕疵がないこと。
- （３）本サービスが各ユーザーの目的に適合すること。
- （４）本サービスの不正利用を完全に防止できること。

第 13 条 （免責）

当社は、当社に故意又は重過失がある場合を除き、ユーザーが本サービスを誤操作したこと等による意図しないデータの共有又は削除その他の理由により、本サービスの利用に関してユーザー又は本関係者が被った損害につき、賠償する責任を負いません。

第 1 4 条 （本サービス提供の一時停止）

- 1 当社は、次の各号に掲げる場合、本サービスの提供を一時的に停止することができます。この場合において、当社は、ユーザーに対し、やむを得ない場合を除き、予め本サービスの提供を一時的に停止する旨通知するよう努めるものとします。
 - （１） 本サービスを提供するために必要な設備の保守又は点検をする場合。
 - （２） 電気通信事業者、電力事業者その他の第三者が提供するサービスであって、本サービスの提供に必要なものが停止した場合。
 - （３） 天変地異、疫病の流行及び政治的混乱その他の不可抗力により本サービスの提供が不可能となった場合。
 - （４） その他、本サービスの提供がやむを得ない技術的又は社会的な理由により不可能と当社が判断した場合。
- 2 前項の場合において、当社は、ユーザー及び本関係者に対し、損害賠償責任その他一切の責任を負いません。

第 1 5 条 （本サービス提供の停止）

- 1 ユーザーが本規約に違反したとき、ユーザーによる本サービスの利用が 12 か月以上ないときは、当社は、ユーザーに対し、何らの通知を要せず、直ちに本サービスの提供を停止することができ、必要に応じ、当社とユーザー間の利用契約を解除することができます。
- 2 前項の場合において、当社は、ユーザー又は本関係者に対し、損害賠償責任その他一切の責任を負いません。

第 1 6 条 （本サービスの変更）

- 1 当社は、当社の裁量において、理由の如何にかかわらず、何ら通知を要せず、本サービスの内容を変更することができます。
- 2 前項の場合において、ユーザーは、当該変更に予め同意するものとし、当社は、ユーザー又は本関係者に対し、当該変更に関し、損害賠償責任その他一切の責任を負いません。

第 1 7 条 （本サービス提供の終了）

- 1 当社は、当社の裁量において、理由の如何にかかわらず、全ての利用契約を解約し、本サービスの提供を終了することができます。この場合において、当社は、ユーザーに対し、やむを得ない場合を除き、終了の 1 か月前までに本サービスの提供を終了する旨通知するよう努めるものとします。

- 2 前項の場合において、ユーザーは、当該終了に予め同意するものとし、当社は、ユーザー又は本関係者に対し、当該終了に関し、損害賠償責任その他一切の責任を負いません。

第 18 条 （解約）

ユーザーは、当社所定の手続に従い、当社に対し、利用契約を解約したい旨を通知し、利用契約を解約することができます。

第 19 条 （利用契約終了時の取り扱い）

- 1 解除、解約又はその他の理由により利用契約が終了したときは、当社は、登録情報及びアップロードデータの全部又は一部を直ちに消去でき、この場合において、当社は、ユーザー又は本関係者に対し、損害賠償責任その他一切の責任を負いません。
- 2 前項の定めにかかわらず、当社は、他のユーザーへ本サービスを提供するために必要があるときは、登録情報及びアップロードデータの消去を留保することができます

第 20 条 （業務委託）

当社は、本サービスの提供にあたり、自らの業務の全部又は一部を第三者へ委託すること（アマゾンウェブサービスを利用することを含むが、これに限られません。）ができ、ユーザーは、予めこれに同意したものとします。

第 21 条 （本規約の変更）

- 1 当社は、民法第 548 条の 4 第 1 項に従い、本規約を変更でき、当該変更は各ユーザーに通知したときに効力を生じます。
- 2 ユーザーが前項に規定する通知があった以降に本サービスを利用したときは、ユーザーは変更後の本規約に同意したものとみなされます。

第 22 条 （通知・連絡）

本サービスに関し当社がユーザーに対して通知又は連絡を行うときは、登録情報として本サービスに登録された住所、電話番号、若しくはメールアドレスへの郵便、架電、電子メール又は本サービス上での掲示等の方法にて通知又は連絡するものとし、その効力は住所に到達したとき、ユーザーが受信したとき又は掲示がなされたときに生じます。

第 2 3 条 （権利譲渡等の禁止）

ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、本規約に基づく契約上の地位、権利及び義務を、第三者へ譲渡し、引き受けさせ若しくは移転し、担保設定し又はその他の処分をすることができません。

第 2 4 条 （反社会的勢力の排除）

- 1 ユーザーは、当社に対し、利用契約の成立日において、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標榜団体又は特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下「反社会的勢力」と総称します。）に該当しないこと及び次に掲げる各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ、将来にわたって該当しないことを確約するものとします。
 - （1） 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること。
 - （2） 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
 - （3） 不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること。
 - （4） 反社会的勢力に対して不適切な資金等を提供し又は便宜を提供する等の関与をしていると認められる関係を有すること。
 - （5） 自己の役員、実質的に経営に関与している者又は従業員が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること。
- 2 ユーザーは、当社に対し、自ら又は第三者を利用して次の各号に掲げる行為を行わないことを確約します。
 - （1） 暴力的な要求行為
 - （2） 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - （3） 脅迫的な言動又は暴力を用いる行為
 - （4） 風説を流布し、偽計を用いて又は威力を用いて当社の信用を毀損し又は当社の業務を妨害する行為
 - （5） その他全各号に準じる行為
- 3 当社は、ユーザーが本条第 1 項及び前項に違反する疑いがあると判断するときは、当該ユーザーに対し、通知し、当社が指定する内容の報告を求めることができます。

第 2 5 条 （存続）

当社とユーザーの間に成立した利用契約が終了した場合においても、第 5 条第 1 項及び第 2 項、第 6 条第 4 項、第 5 項及び第 7 項、第 8 条、第 9 条、第 1 2 条、第 1 3 条、第 1 4 条第 2 項、第 1 5 条第 2 項、第 1 6 条第 2 項、第 1 7 条第 2 項、第 1 9 条、第 2 3 条、本条並びに第 2 7 条は、当社とユーザーとの間で効力が存続するものとします。

第 2 6 条 （分離可能性）

本規約のいずれかの条項の全部又は一部が法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの部分は継続して完全に効力を有します。

第 2 7 条 （準拠法・管轄裁判所）

- 1 本規約及び利用契約の準拠法は日本法とします。
- 2 本契約又は利用契約に起因し又は関連する一切に紛争については、東京地方裁判所の第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2 0 2 2 年 7 月 1 日制定

2 0 2 3 年 1 1 月 1 3 日改定